

しあわせ



西宮市社会福祉協議会

ここにな、火垂るの墓の記念碑があんねん

一緒に「まちあるき」しませんか？

西宮市には、火垂るの墓の舞台の一つとなったニテコ池があります。そのニテコ池のある神原地区では、今じわじわとブームになりつつある熱い活動があります。

「神原まちあるき」です。

「まちあるき」は「コロナ禍でも交流したい!」という青葉園・ふれぼのに通う本人さんの思いから始まった地域交流活動です。

※私たちは青葉園・ふれぼのに通う一人ひとりのことを「利用者」ではなく「本人」と呼んでいます。



重い障害のある人が通う、西宮市社会福祉協議会が運営する青葉園・ふれぼの。

一人ひとりが地域で生活する主体者として、もっと沢山の人と関わりながら生きていきたいという本人さんの願いから、地域との交流活動を何十年も大切に続けてきています。

しかし、コロナ禍において直接地域の人と会って交流することが難しくなりました。コロナ禍でも何か交流する方法はないかと模索し生まれたのが「神原まちあるき」です。

「神原まちあるき」では、神原地区にお住まいの方と本人さんとが一緒になって、神原地区を散策しています。「歩くだけなら気楽やしなあ」「運動にもなるしなあ」と皆さん気軽に参加されています。

「ここにな、火垂るの墓の記念碑があんねん」
(ニテコ池の隣にある西宮震災記念碑公園の中には火垂るの墓の記念碑があります)

「ここ昔芸能人が住んでたんやで」

「新しくお店出来てるんやねえ」

と、おしゃべりをしながら散策しています。本人さんにとっては初めて知ることばかり。「ここ車椅子やと進みにくいなあ」と、普段何気なく歩いていた道にも地域の方々が新たに気づくことも。

「まちあるき」を通して地域の魅力を教えていただくこともあれば、一緒に歩きながら新しいお店を見つけることもあります。気になるお店には実際に足を運ぶこともあります。

コロナ禍にもオンライン交流は行ってきましたが、直接会っておしゃべりすることには何ものにも代えがたいものがあるなと感じながら、第1、第3月曜日の午後に「神原まちあるき」を続けています。

神原地区の他、安井地区でも「まちあるき」は始まりました。こちらも長年、安井地区にお住まいの方から地域の魅力を教えていただいています。

わくわくを求めて外を歩けば、それはもう「まちあるき」。どこでも誰でも一人でも出来る「まちあるき」。でも、一人でやるよりみんなで作る方がもっと楽しい。

一緒に「まちあるき」しませんか？

❀ 「まちあるき」のご案内 ❀

毎月 第1・第3月曜日
14:00 ~ 15:00

神原公民館に集合してスタートし、周辺を歩いています。

ルートはその時によって変わりますが、ニテコ池周辺を歩いたり、苦楽園方面を歩いたりして、最後は神原公民館に戻るルートです。



青葉園・ふれぼのの本人さんの活動は西宮市社会福祉協議会ホームページにも掲載しています。ぜひご覧ください。



青葉園ブログ

お問い合わせ

「まちあるき」に関すること
共生のまちづくり推進課地域支援係

TEL. 0798-61-1361 FAX. 0798-61-1409

青葉園に関すること
青葉園事業課

TEL. 0798-35-0013 FAX. 0798-35-4781

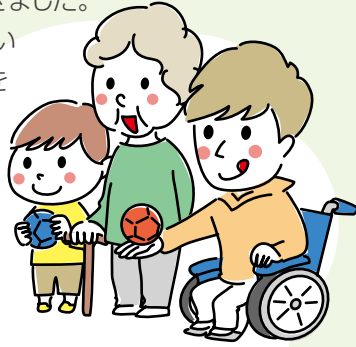
たくさんのご寄付ありがとうございました

お酒の売り上げの一部で社会貢献！

～NPO法人とんとん、大関株式会社、株式会社玄米家、藤本糧穀株式会社～

障害者スポーツ「ボッチャ」のボールセットに続き、今年度は「ボッチャ」で活用できる「ターゲットマット」を寄贈いただきました。

遠く離れた人たちやみんなで集うのが難しいコロナ禍においても、この色鮮やかなマットを使うことで工夫しながらオンライン対戦を楽しむことができます。

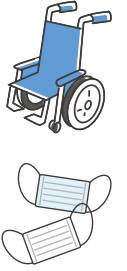


このように、企業と福祉がつながることでの寄付や地域活性の取り組みなどが市内でも増えてきています！

善意銀行への寄付報告(令和4年10月～令和5年2月末)

物品寄付 車いす、日用品、文具など

NPO法人とんとん、大関株式会社、株式会社玄米家、藤本糧穀株式会社、兵庫信用金庫、立石益得、藤井美保、名塩地区社会福祉協議会、(株)佐野商店、健康体操・子供体操・シニアピラティス代表 鍵山智子、ハティスアンラム、西宮神社 氏子青年会 若戎会、日本維新の会 尼崎市議団、匿名 全28件(敬称略)



金銭寄付 合計 710,511円

ネットヨタ神戸株式会社 ネットテラス西宮、健康パワーアップ体操 総合福祉センター利用者(募金箱)、匿名 全11件(敬称略)

引き続き、「善意銀行」へのご協力をよろしくお願いいたします。

お問い合わせ 総務課 TEL.0798-34-3363 FAX.0798-35-5500

ボランティアセンター“あれこれ”

取り組み 1 ぼらネバ 始まります ～オンラインレクリエーション～

コロナ禍であっても、オンライン(ZOOM)で楽しめるレクリエーション活動の提供を始めます。ボランティアグループなどによる「音楽」や「手品」「人形劇」など毎回様々なレクリエーションをお届けします。

誰でもご参加いただけますので、お楽しみに！出演したいボランティアを募集しています。



ぼらネバのネーミングの由来!!

コロナによってボランティアさんと施設との交流が断絶されはや3年。新しいつながり方を模索し“ぼらネバ”が生まれました。つながり続けることを諦めたくない!!という思いを込めています。

ぼら=ボランティア
ネバ=Never give up (あきらめない)
ねばねば納豆のようにつながる

開催日・時間 毎月 7日(土・日・祝はお休み) 14:00～14:30

レクリエーションの内容やZOOM IDやパスコードは西宮市社会福祉協議会ホームページで、お知らせします。

取り組み 2 気軽に Let's Try Volunteer! 小せくてボランティア活動なんてできないと思いませんか?

“集める”活動のご紹介

ボランティアセンターでは、「使用済み切手」と「ベルマーク」「プルタブ」を集めています。自宅や職場で集めたものを、ボランティアセンターにお持ち寄りください。“集める”活動が下記の活動につながっていきます。

使用済み切手

知的障害の啓発活動をしているNPO法人に送付し活動に使われます。

ベルマーク

ボランティアグループや福祉会で整理し、西宮支援学校に寄付しています。

プルタブ

車いすに交換し、市内の小中学校等を行う福祉学習で活用します。

“気軽に参加”できる活動

“気軽に参加”できる活動として「ちょいボラ」を実施しています。「使用済み切手の整理」「エコ封筒づくり」「クリーンボランティア」など、西宮市社会福祉協議会ホームページで毎月の活動をお知らせしていますので、気軽にご参加ください。

お問い合わせ ボランティアセンター
TEL:0798-23-1142 FAX:0798-23-3910

ホームページ QR



西宮市社会福祉協議会 第9次地域福祉推進計画 連携・協働の取り組み紹介

“地域で災害がおきたら” 「ほっとかへん!!!」

～「ほっとかへんネット西宮」(西宮市社会福祉法人連絡協議会)～

市内の29社会福祉法人で結成された「ほっとかへんネット西宮」(令和元年度設立)では、昨年度から災害に関する研修や委員会活動を行っています。

阪神・淡路大震災から28年が経過し、当時を知らない職員も多い中、河川氾濫や南海トラフ地震津波対策等も必要になっています。

法人が運営する施設内だけでなく、地域にむけて出来ることを法人のネットワークで考える取り組みを開始しました。現在は大規模災害を想定した机上訓練を行っており、今後、合同での防災訓練や共通で保有する物品等について備えをすすめる予定です。

また、この3年間のコロナで引き起こされた困難を乗り越えるために施設同士の情報交換や連携を促進してきています。

他にも「ほっとかへんネット西宮」では、ヤングケアラーに関する支援活動を模索するために、合同研修会等の取り組みも始めています。

新たな社会福祉法人の加入も受付しております。

詳細は下記にお問い合わせください。



「ほっとかへんネット西宮」

事務局 西宮市社会福祉協議会 共生のまちづくり推進課
TEL:0798-61-1361 FAX:0798-61-1409

赤十字の活動資金にご協力ください



人間を救うのは、人間だ。
Our world. Your move.



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

赤十字
運動月間

5月1日 5月31日

日本赤十字社は、多くの苦しむ人々の笑顔を取り戻せるよう、様々な活動を展開しています。

赤十字の活動は、赤十字の趣旨にご賛同くださる皆さまからお寄せいただく活動資金によって支えられています。赤十字が創立された5月を「赤十字運動月間」としています。今年も温かいご支援を心からお願い申し上げます。



日本赤十字社兵庫県支部 西宮市地区 事務局 西宮市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL.0798-23-1140 FAX.0798-23-3910

この広報紙は、市民のみなさまからご協力いただきました「赤い羽根共同募金」の配分金で作成しています。

西宮市社会福祉協議会

〒662-0913 西宮市染殿町8-17(西宮市総合福祉センター内)
TEL.0798-34-3363(代)/FAX.0798-35-1132 URL: https://nishi-shakyo.jp

2023年3月25日発行
年4回発行(次号5月発行予定)